

横浜市史資料室室内展示

《会期》

中區宮川町三丁目

(No.22)



中区 火災 区

「野毛山周辺」を中心にして

徐 陔 園

11月23日(土)～翌年3月22日(土)

火災保険図(火災保険地図)は、火災保険料率を算定する資料として、各種リスクなどの必要事項を記載した地図です。18世紀末にロンドンで作製された地図が最初といわれており、その後、各地で作製されています。日本では昭和初期に都市整図社が作製した東京の地図や、京都市の地図が知られています。市史資料室では、中区役所から移管された昭和初期、旧中区火災保険図783枚(重複を含む)を所蔵し複製を公開しています。
この展示では、市史資料室がある「野毛山周辺」を中心に「中区火災保険図」を紹介します。

観覧無料

《会場》

横浜市史資料室(横浜市中央図書館地下1F)

横浜市西区老松町1

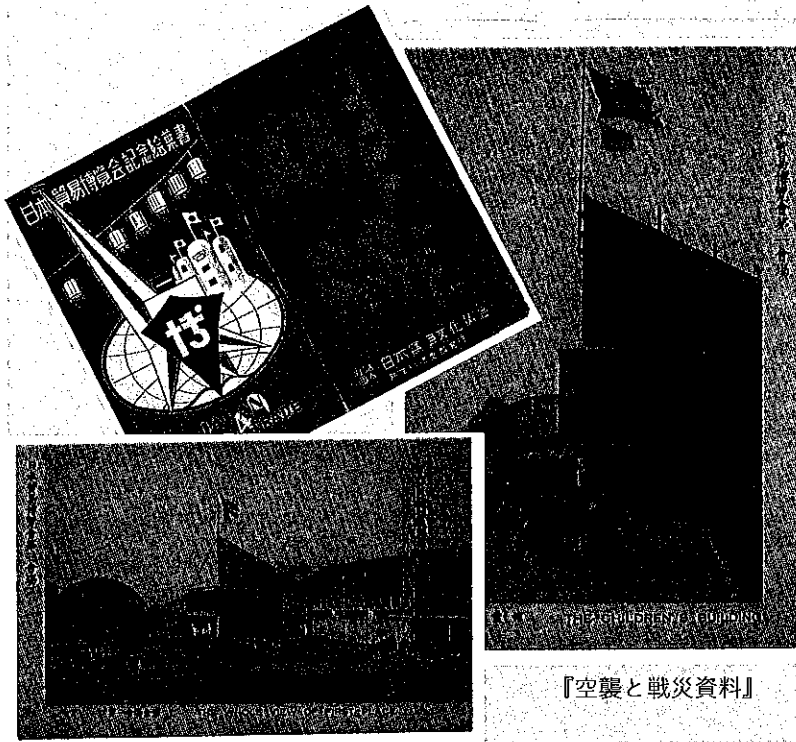
《時間》 午前9時30分～午後5時

《休室日》 毎週日曜日・横浜市中央図書館休館日

TEL:045-251-3260 FAX:045-251-7321

e-mail: sisi@city.yokohama.jp

◎ 横浜市史資料室資料提供のお願い



当資料室では、昭和期の横浜に関する国内外の資料の収集・保管と研究および公開を行っています。

昔の街なみや行事の写真・絵はがき・パンフレット・ポスターなどの資料をお持ちのかたは、ぜひご連絡ください。

つぎの世代の市民に引き継ぎます。

『空襲と戦災資料』

◎市史資料室刊行物のご案内

《紀要》 各1部500円 第1号～第14号まで刊行。
関東大震災・空襲の記録・横浜から昭和を探るなどの特集が組まれています。

《報告書》 各1部500円（『占領軍のいた街』のみ600円）
最新号『戦前・戦中期の横浜の小学校
震災と戦争のはざままで』ほか12冊。

《市史通信》 市史資料室ホームページで第1号からご覧になれます。
第51号まで刊行。

※紀要・報告書は、市庁舎3階「市政刊行物・グッズ販売コーナー」で販売しております。